

市立学校の児童の交通事故への対応状況について

1 趣旨

令和3年5月18日(火)に、金沢区の京急富岡駅周辺の路上で下校中の市立学校小学2年生の児童がワゴン車にひかれて死亡する事故が発生しました。

事故を踏まえ、学校、教育委員会事務局、金沢土木事務所、警察等が、通学路の安全確保の取組を推進しましたので報告します。

2 学校の取組

(1) スクールゾーン対策協議会の開催

令和3年7月2日(金)にスクールゾーン対策協議会を開催しました。例年どおり各危険箇所の交通安全対策について協議するとともに、当該事故現場周辺の交通安全対策について金沢土木事務所、警察、区役所地域振興課が説明し、了承されました。

また、交通安全対策は、児童が通学しない夏休み期間中に工事を行い、夏休み明けの始業日までに完了するよう地域の方から御意見をいただきました。

さらに、見守り強化策として、①当番以外の保護者へ登下校時間に合わせた見守り活動への協力の呼びかけ、②地域の方々による駅周辺パトロールの追加実施及び夏休み明けの一定期間に下校時の見守りを実施する等の新たな取組を検討しました。

(2) 夏休み明け以降の取組

ア 始業日の放送朝会で校長が交通安全に関するメッセージを伝達しました。また、各学級において担任教諭が交通安全に関する指導を実施しました。

イ 教職員が方面別に下校時の児童付添いを行っています。

ウ 地域ボランティアが登下校時の見守りを行っています。

エ より安全な登校についての意識を高める「登校班リーダー集会」を実施しました。

オ PTA 校外委員が「安全マップ」の更新を実施しています。更新後、全家庭に配付する予定です。また、更新後の「安全マップ」を活用して、児童が危険箇所を把握する授業を実施する予定です。

カ 「交通安全月目標」を作成し、児童の安全意識を高めます。

(3) 継続して行う主な取組

ア 登校時の集団登校を実施するとともにPTA 校外委員による旗当番を実施しています。(10か所)

イ 下校時にPTA、地域の方々によるパトロール隊の巡回見守りを実施しています。(週1回 10地区)

3 教育委員会の取組

(1) 令和3年5月27日(木)に全市立学校へ「交通事故防止に関する注意喚起及び安全指導の徹底について」通知しました。

(2) 全市立学校の安全担当者や管理職が参加する学校安全研修(年3回 6月、8月、1月)を通じて、交通安全に関する情報や通知の内容を共有していきます。

(3) 教職員がいつでも閲覧・共有できるローカルネットワーク上に、安全教育推進校や研修で扱った交通安全に関する資料を掲載し、各校が安全教育を振り返り、見直しする際に活用できる環境を整えています。

(4) 令和3年8月21日(土)に御遺族へ「学校事故対応に関する指針」に基づく基本調査の報告を行うとともに、詳細調査を実施することの承諾を得ました。

4 道路局及び警察の取組【8月25日(水)に完了】(別添図面参照)

(1) 歩行者への安全対策として、車道幅員を狭める位置に新たにガードパイプを設置し、車の速度抑制と歩車分離を図るとともに、横断歩道の拡幅を行いました。

(2) 歩行者及び運転者への注意喚起のため、あんしんカラーベルト、路面表示、外側線、ラバーポール等の設置を行いました。

